

Mihara
Performing
Arts Center
Popolo

POPULO NEWS

2021
10-11

2021年10月1日発行

日本舞踊の未来進化形！
流派を超えて集結した熱い男たちが
瀬戸内・三原に舞う



日本舞踊家集団 弧の会「コノカイズム」三原公演



みなぎる躍動感、圧倒的迫力で日本舞踊の概念を打ち破る 黒紋付袴姿の「素踊り」で魅せる、息を呑むような美しい群舞

コロナ禍の今、改めて見直す日本ならではの伝統文化の世界。
流派を超えて集結した日本舞踊家集団「弧の会」の三原公演を前に、代表の市山松扇さんにお話を伺いました。

Q. 「弧の会」結成のきっかけをお聞かせください。

A. 日本舞踊は、時代の流れとともに、敷居が高く気軽に行きにくいというイメージが生まれ、皆さんとの距離も変わってきました。「日本人ならではの感性や伝統文化を置き去りにすることなく、先人から引き継いだ日本舞踊を次の世代に伝えるにはどうしたらいいだろうか」という思いを共有する舞踊家たちが自然と集まりました。「弧の会」は七つの流派の日本舞踊家が集まったユニットですが、ひとりではできない事でも、流派を超えて力を併せれば変えてゆけるのではないかなと思っただけです。それが立ち上げのきっかけです。

Q. 「弧の会」のメンバーは、さまざまな流派を超えて集まっておられますが、そのことでどのようなメリットがあると思われませんか？

A. 日本舞踊には、流派ごとに作品の解釈が異なる振付が、それぞれ型として継承されています。弧の会では「七つの流派の型を結集した踊り」をつくることができます。ただ、メンバー一人一人が一国一城の主の集まりですから、それは大変です。わずかに30秒のシーンの振りにもメンバー12人分の意見が出るので、時には大きな意見の違いがあります。その為夜中に

集まって各々の意見をぶつけ合い、時には朝まで…のようなこともあるのです。ただそれが楽しく、自分の流派で当たり前動いていた振りがなぜこうなのだろうと考えるきっかけや、自らの踊りにフィードバックされて刺激にもなっています。長い時間をかけて議論をし、稽古を重ねれば最終的には1人では絶対につくることができない作品ができ上ります。これこそ私たちが集まっている意味であり、強みでもあると考えています。

Q. 日本舞踊は「優雅でたおやかな所作」というイメージがあるのですが、今回の上演作品は少し違って見えますね。日本舞踊をよくご存じの方、初めてという方、それぞれの鑑賞ポイントを教えてください。

A. まず、日本舞踊は女性のしとやかな踊りが多く、歌舞伎と違って一般の女性の方もたしなめるのが一つの特徴です。それゆえ「優雅でたおやかな所作」というイメージのみをお持ちの方が多くいらっしやると思います。また、かしまった雰囲気や気軽に観に行きにくい等、とかく敷居の高い特別な物と思われがちですが、そんなイメージを変え、「こんなにも楽しいんだよ！」とお伝えしたいとも思っています。

そのためにも弧の会は、日本舞踊の一般的なイメージの「拵え」といわれる白塗りや華やかな衣裳などを身に付けず、紋

付袴のみで踊る「素踊り」を基本としています。「素踊り」の魅力は、役柄が鬘や衣裳によって決められていないため、老若男女、時には動物、さらには風や波などの情景描写など、一人の舞踊家が様々な役を踊り分けられることにあります。夢幻自在のユニフォームである紋付袴を身につけることで、お客様の想像力をかき立て、客席とのキャッチボールを生み出しているのです。

私たち舞踊家は、身体のみで感情を表現します。海外で言葉が通じない時にジェスチャーを使いますが、その時の身振り手振りをより美しく、さらにその心を伝えられるように訓練したものが「踊り」です。ですから、日本舞踊は世界共通言語なのかも知れません。

私たちは誰が観ても楽しめるよう、「現代との接点づくり」で日々試行錯誤しています。とにかく、「カッコよかった」「面白かった」などの思いを何か一つでも持つてお持ち帰りいただけるような、めくるめくパワフルなステージをお届けしたいと思っています。

Q. 舞踊家の皆さんはどのように身体を鍛えていますか？

A. 日本舞踊には昔からこれと言った準備運動がありません。そのかわりお弟子さんのお稽古ではマンツーマンで横に立ち、正しい動きを覚えてもらうように踊り

日本舞踊家集団 弧の会「コノカイズム」三原公演

12月12日(日) 開演15:00(開場14:15)

ホール 会員発売10/1・一般発売10/8

入場料 (全席指定・税込) 一般:3,000円(ポポロクラブ会員2,700円) 25歳以下:1,500円
*25歳以下のチケット取り扱いにはポポロ、ポポロオンラインのみ
*未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団、中国新聞備後本社

後援 三原市

助成 (一財)地域創造

お問合せ ポポロ

演目
「若獅子(わかじし)」
「酒餅合戦(さかもちがっせん)」
「御柱祭(おんばしら)」

*公演前日、小学生を対象にした日本舞踊ワークショップ「弧の会と踊ろう!」を開催します。詳細はP6をご覧ください。

チケット取扱     駐車場事前精算

Q. ます。これを何人ものお弟子さんに繰り返して教える事が、自らの身体を鍛える事にもなっており、日々の稽古を疎かにしないよう努めております。日常でも舞台人として年齢を重ねても体力が落ちないように、腕立て、腹筋等筋トレは続けております。

A. 伝統芸能を継承していくことの難しさ、また喜びはどんなところにあるのでしょうか。

Q. 時代は急速に変化、進化しております。先人から引き継いできた大切な日本舞踊を、型を崩す事なく引き継いで行く事と、今の時代に生きていく皆様にとどのようにしたら自然に受け入れていただけるのかと言う事をいつも試行錯誤しております。

A. 日本舞踊は特別なものと思われがちで、どこに行ったら本物の日本舞踊が観られるのかもわかりにくいのが現状ですが、我々の公演をご覧になった方々が「日本舞踊って素敵なものなんです、着物姿がカッコ良かったです。」「また、機会があったらぜひ観に行きます。」などと言ってくれた時には心から嬉しく思います。

Q. 昨年以来のコロナ禍で、多くの公演が制限されました。舞踊家の皆様にとっても舞台で踊ることができない時期が続きましたが、その間はどのように過ごしてこられましたか？また少しずつ公演が再開されてきて、以前と比べて心境の変化はありましたか？

A. 全ての皆様がそうであるように我々舞台人も大きく活動を制限せざるを得ない状態が続いております。昨年一年間にくつもの予定していた公演が中止、延期となり皆様に劇場でお会いする事が叶わなくなりました。そんな中いつも応援してくださる皆様に、心にゆとりをお持ち

いただける力に少しでもなればと思いを始めました。仕事とはいえ、普段劇場という空間で多くのお客様の前で踊れる幸せを今、改めて感じております。

Q. 今回は地域創造の連携事業ということで、西日本5か所で公演が予定されています。地方公演ではどんなことを意識されますか？

A. 世界中がこのような状況の中、伝統文化の灯りを消さないようにと公演の場を作ってくださいる方々にこの場をお借りして御礼申し上げます。こういう時だからこそ、心にゆとりを持っていただけるように努めていきたいと思えます。そのためにも観に来てくださった方々に、来て良かったと思っただけでいいように、弧の会一同全身全霊をかけて舞台をつとめさせていただきます。

Q. 公演前日には、子どもたちへのワークショップも予定しています。日本舞踊に触れることで、子どもたちにはどんなことを感じてもらいたいと思われませんか？

A. この日本の未来を担って行くのは子どもたちです。その一人一人のお子さんたちに、我が国にはこんなに素晴らしい文化があるんだ！と、着物は日本の風土の中で生まれた衣裳で、それを着て踊る日本舞踊は「日本の踊り」なんだよ！とわかっていただけるよう、当日は楽しく、皆さまの心に残るような一日にしたいと思っております。

Q. 「弧の会」がこの先目指すものは？

A. 我が国の伝統文化の一つである日本舞踊を次の世代へとつないで行くため、「伝

統と創造」というテーマを心に持ち、常に現代との接点を考え、お客様と一緒に未来へとつながっていく踊りを創り上げて行きたいと思っております。

Q. 初めての三原公演に向けて、お客様へのメッセージをお願いします。

A. 皆様にお会いできますこと、弧の会一同本当に楽しみにしております。日本の伝統文化の力お見せします！観に来てくださる方々に、力が湧いたと言っていただけるよう懸命に舞台をつとめさせていただきますので、当日はどうぞ劇場まで足をお運びくださいますよう宜しくお願い致します。お待ちしております。

弧の会

KO NO KAI



(後列左から) 猿若清三郎、西川大樹、市山松扇、藤間勘護、藤間章吾、花柳寿美藏
(前列左から) 藤間仁鳳、西川扇衛仁、若柳里次朗、花柳榮輔、泉徳保、若柳吉優

2021
12.12
Sun
Mihara Performing
Arts Center Popolo

感染症対策として間隔を設けてお席を販売させていただく公演がございます。
発売日の時点では連席でのお求めはできないようになっております。
また、空席を設けておりますため、販売数が限定されておりますのであらかじめご了承ください。

片山杜秀プロデュース

下野竜也×広響の《日本音楽奇譚》北の大地の詩篇 ～「伊福部昭」の段～

10月3日(日) 開演15:00(開場14:00)

ホール

販売中



©Naoya Yamaguchi

ポポロ館長片山杜秀がプロデュースする広島交響楽団三原特別演奏会。独特の個性あふれる作品で知られる作曲家・伊福部昭に焦点を当てた特別プログラムをお届けします。

出演 指揮:下野竜也 ヴァイオリン:豊嶋泰嗣
ナビゲーター:片山林秀 管弦楽:広島交響楽団

入場料 一般:4,000円(ポポロクラブ会員:3,600円)
25歳以下:1,500円
*25歳以下のチケット取り扱いはポポロ、
ポポロオンラインのみ
*未就学児の入場は不可

主催 公益社団法人広島交響楽協会
みはら文化芸術財団
中国新聞備後本社

後援 三原市 お問合せ ポポロ



プログラム
・伊福部昭 交響譚詩
・伊福部昭 協奏風狂詩曲(ヴァイオリン協奏曲第1番)
・伊福部昭 シンフォニア・タブカーラ
*曲目が変更になる場合がございます

AFF

文化庁「ARTS for the future!」
補助対象事業

チケット取扱 駐車場事前精算

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第913回

古部賢一 オーボエ・リサイタル ～知楽!博楽!音楽の知恵袋～



THIS IS
MECENAT
2021

10月31日(日) 開演15:00(開場14:15)

ホール

販売中



古部賢一(オーボエ) ©土居政則

日本を代表するオーボエ奏者の一人、古部賢一さんがポポロ初登場!ピアノの加藤昌則さんと共に「知れば知るほど、学べば学ぶほどはまってしまふ音楽の楽しみ」をお伝えします。

出演 古部賢一(オーボエ)、加藤昌則(ピアノ)

入場料 一般:1,500円 ペア:2,500円 高校生以下:500円
*未就学児の入場は不可
*ペア券、高校生以下のチケットの取り扱いは
ポポロ、ポポロオンラインのみ
*本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の
助成により特別料金に設定しています

主催 三原市教育委員会
みはら文化芸術財団
広島県、(公財)三井住友海上文化財団

お問合せ ポポロ

プログラム
J.S.バッハ/シチリアーノ
R.シューマン/トロイメライ
C.C.サン＝サーンス/オーボエ・ソナタニ長調Op.166
加藤昌則/アラウンド・ザ・ワールド 他
*曲目、曲順は変更になる場合がございます。

チケット取扱 駐車場事前精算

音楽との出会いVII

小曽根 真 60th Birthday Solo OZONE 60 Classic×Jazz

11月23日(火・祝) 開演15:00(開場14:15)

ホール

販売中



©:Kazuyoshi Shimomura(AGENCE HIRATA)

世界を舞台に活躍するジャズピアニストが5年ぶりにポポロへ!
60歳の節目に奏でるクラシック×ジャズの響き合う音をお楽しみください。

入場料 一般:6,600円(ポポロクラブ会員6,000円)
*未就学児の入場は不可

主催 みはら文化芸術財団
広島エフエム放送

後援 三原市

特別協賛 株式会社八天堂

お問合せ ポポロ

*プログラムは当日発表
お楽しみに!



AFF

文化庁「ARTS for the future!」補助対象事業

チケット取扱 駐車場事前精算

Event Line up

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容の変更や公演が延期または中止になる場合がございます。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

オーケストラ・キャラバン47 ～オーケストラと心に響くひとときを～ オーケストラ・アンサンブル金沢 三原公演

2022年1月30日(日) 開演14:00(開場13:00)

ホール

会員発売11/19・一般発売11/26



エンリコ・オノフリ ©chico-de-luigi

- 出演** 指揮&ヴァイオリン:エンリコ・オノフリ
管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢
- 入場料** 一般:3,500円(ポポロクラブ会員:3,000円)
全席指定・税込
高校生以下:1,500円
*未就学児の入場は不可
- 主催** 公益社団法人日本オーケストラ連盟
公益財団法人石川県音楽文化振興事業団
(オーケストラ・アンサンブル金沢)
- 共催** みはら文化芸術財団
- 助成** 文化庁大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業



プログラム

J.S.バッハ/フーガの技法BWV1080より～
レオ/4つのヴァイオリンのための協奏曲二長調
*曲目が変更になる場合がございます

チケット取扱 駐車場事前精算

Bella Luce ピアノ・デュオ・リサイタル ～華麗なる4手連弾の響き～

12月19日(日) 開演15:00(開場14:15)

ホワイエ

11/6 10:00～発売



- 出演** Bella Luce(片山美希 片山舜)
*ピアノ連弾
- 入場料** 一般:1,500円(ポポロクラブ会員:1,200円)
全席自由・税込
高校生以下:800円
*未就学児の入場は不可
- 主催** みはら文化芸術財団
- お問合せ** ポポロ

宝石のように輝きを放つ、県内を中心に活動する魅力的なアーティストを紹介いたします

プログラム

J.ブラームス / ハンガリー舞曲第5番
P.チャイコフスキー / 組曲《くるみ割り人形Op.71a》より
「金平糖の踊り」「トレパーク」
S.ラフマニノフ=G.アンダーソン / ヴォカリーズOp.34-14
A.ピアソラ / プエノスアイレスの冬 他
*曲目が変更になる場合がございます

チケット取扱 駐車場事前精算

三原の作家を知る・味わう 陶芸家 植田恭行の世界

12月23日(木)～12月26日(日) 9:00～17:00

リハーサル室

入場無料



青いメロディー

植田恭行(1956～2011)は三原市に生まれ、23歳で陶芸の道に入りました。滋賀県信楽町・沖縄県読谷村・スペインマドリード・岡山県賀陽町(現吉備中央町)の陶房で延べ10年にわたって多様な作陶技法を習得、34歳の時に地元・田野浦にて独立し、陶房(当喜窯)を開きました。

その後は精力的に制作を続け、古里の美術工芸文化の振興に努めました。没後10年になる本年、植田が遺した独創性と遊び心に満ちた温かみのある数多くの作品を紹介します。作品販売も行いますので楽しみに!!

主催 みはら文化芸術財団

お問合せ ポポロ

作品販売

コーヒーカップや茶器など、お気に入りの作品をご購入いただけます。



Let'sホワイエ企画「ほっとできるおはなし会～おはなしの贈りもの～」

10月15日(金) 開演10:30(開場10:00)

ホワイエ

入場無料 ※要申込

親子で絵本の世界を味わおう!ほっとできる空間で絵本の読み語り公演!

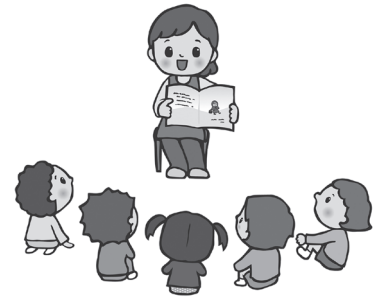
対象 0歳から未就学児と保護者(先着30組)

出演 勝野いづみ
村上招子

お問合せ・お申し込み先 Tel.090-9412-6578(村上招子)



10月12日(火)	12:00~16:00
10月13日(水)、14日(木)	10:00~16:00
10月15日(金)	10:00~12:00



弧の会と踊ろう 日本舞踊ワークショップ

12月11日(土) 15:00~17:00(予定)

リハーサル室

募集



日本舞踊の基礎となる美しい立ち方・歩き方・お辞儀の仕方など、弧の会のメンバーがやさしく、わかりやすく、楽しくお伝えします。実際に浴衣を着て楽しく学びませんか?翌日は弧の会のメンバーと一緒に「晴れ舞台」で踊りましょう!(希望者のみ)

対象 小学生 募集人数 20名(先着順)

参加費 1,000円(本公演チケット代込み)

申込期間 10月1日(金)10:00~11月10日(水)17:00

申込方法 WEBまたは電話(ポポロ:0848-81-0886)

- * 初めてでも大丈夫です。
- * 浴衣・舞扇はご用意します。白足袋(白靴下も可)のみご持参ください。
- * 希望者の方は翌日の本公演で「弧の会」と一緒に踊ることが出来ます。
- * 参加者の保護者の方は、本公演チケットを2枚まで割引価格(1,500円)でご提供します。

申込み
フォーム『こどものアトリエ』
レビュー

身近な素材を使って様々なテーマに取り組み、創作活動の楽しさを感じてもらいたいとの思いで今年度から始まった講座「こどものアトリエ」。講師に市内在住の中本ちはる先生をお招きし、初回の7月31日(土)には25名の子どもたちが、絵の具を転写させる“デカルコマーニー”などの技法に挑戦しました。絵の具の模様が左右対称になったり混ざったりする様子に興奮したり、できた模様が何に見えるか自由に発想したりと子どもたちの想像力はどんどん膨らんでいました。



講座の中で、中本先生がイラストを担当した「防災紙芝居」(本郷地域の住民グループ「子育てサロン∞(無限大)本郷」制作)を披露しました。3年前の西日本豪雨を題材にして防災を訴えるこの紙芝居を熱心に聞いてくれました。話を聞く時も創作する時も子どもたちの集中力は見事でした。講座が終わり机の上や床を見ると、子どもたちが楽しんだ絵の具の跡がいっぱい(笑)!!これからもアートの世界を存分に楽しんでほしいです。

地域文化事業グループ 脇 まどか

イベントカレンダー

ここに記載されている情報は9月20日現在のものです。都合により料金・日時・内容等、変更する場合がございます。また、ご希望により掲載しない公演もございます。あらかじめご了承ください。詳しくは主催者にお問い合わせください。
 ※当日券は前売販売にて残席がある場合のみとなります。

会員 ……ポポロクラブ会員
 □ ……ポポロ主催公演

月	日	曜日	イベント名	場所	開場	開演	終演	入場料	主催	お問い合わせ
10	3	日	片山杜秀プロデュース 下野竜也×広響の《日本音楽奇譚》 北の大地の詩篇～「伊福部昭」の段 チケット	ホール	14:00	15:00	17:00	【全席指定】 一般：4,000円(会員：3,600円) 25歳以下：1,500円 ※未就学児入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	10	日	第23回 三原市民ミュージカル 12支とカレンダーとほくら ～この地球(ほし)に生まれて～ チケット	ホール	13:20	14:00	16:00	【全席自由】 大人：2,000円(当日：2,500円) 中学生以下：1,000円(当日：1,500円) ※3歳以上有料 ※2歳以下入場不可	三原市民ミュージカル 実行委員会	三原市民ミュージカル 実行委員会事務局 0848-67-0369 080-6316-2709
	12 ～ 15	火 ～ 金	Let's ホワイエ 「ほっとできるおはなし会～おはなしの贈りもの」 絵本の展示と読み聞かせ	ホワイエ	12:00 13:00 14:00 15:00	12:00 10:00 10:00 10:30	16:00 16:00 16:00 12:00	入場無料 ※展示のみ	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	17	日	ゆめみる音楽会	ホール	13:00	13:15	17:00	入場無料【全席自由】	どれみふぁチュリーッ そらしどコスモス	(島原)090-9069-6927 (遠藤)090-7120-9977
	20	水	第52回 福山音楽祭 「N響の精鋭メンバーと奏でる夢の調べ」 三原エリア特別公演 チケット	ホール	17:45	18:30	20:30	【全席自由】 一般：3,000円 ※未就学児入場不可	福山音楽祭実行委員会	0120-946-334
	23	土	三原室内管弦楽団 第39回定期演奏会 チケット	ホール	13:00	14:00	16:00	【全席自由】 大人：1,000円 学生以下：500円	三原室内管弦楽団	誠和工業㈱ 増田 0848-86-2508
	24	日	イルミネーション関連事業 イルミワークショッププリボンツリー	リハ室	①10:30 ②13:30	10:30 13:30	12:00 15:00	※要事前申し込み	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	31	日	三井住友海上文化財団 とぎめくひととき 第913回 古部賢一 オーボエ・リサイタル ～知楽！博楽！音楽の知恵袋～ チケット	ホール	14:15	15:00	17:00	【全席指定】 一般：1,500円 ペア：2,500円 高校生以下：500円 ※未就学児入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
11	3	水 祝	第4回 びあの家 Piano Concert	ホール	①12:30 ②14:00	13:00 14:30	14:00 16:00	入場無料【全席自由】	びあの家 実行委員会	(茂見) 090-4145-1600
	10	水	大橋純子 コンサート チケット	ホール	17:30	18:30	20:30	【全席指定】 A席：5,600円 B席：4,600円 ※小学生以上有料 ※未就学児入場不可	民音中国センター	082-567-0585
	12	金	古徳景子 マリンバコンサート～繋ぎ～ チケット	ホール	17:30	18:30	20:00	【全席自由】 大人：2,000円(当日：2,500円) 学生：1,000円(当日：1,500円) ※15歳以上有料(小学生は無料)※未就学児入場不可	エルスカルマリンバ	080-5442-3617
	20 ～ 21	土 ～ 日	ワタナベ楽器 音楽祭	ホール	9:15	9:30	18:30	入場無料【全席自由】	株式会社ワタナベ ミュージックラボ	0848-63-2180
	23	火 祝	音楽との出会いⅦ 小曾根真 チケット 60th Birthday Solo OZONE 60 Classic×Jazz	ホール	14:15	15:00	17:00	【全席指定】 一般：6,600円(会員：6,000円) ※未就学児入場不可	みはら文化芸術財団	0848-81-0886
	27	土	ワタナベ楽器 音楽祭	ホール	9:15	9:30	18:30	入場無料【全席自由】	株式会社ワタナベ ミュージックラボ	0848-63-2180
	28	日	ヤマハエレクトーンフェスティバル アンサンブル2021&らららコンサート	ホール	12:00	12:30	18:30	入場無料【全席自由】 ※場合により関係者のみの入場となります	株式会社ワタナベ ミュージックラボ	0848-63-2180

チケットのお求め方法 * 公演によって取扱いが異なります。

ポ ポポロ窓口 9:00～20:00
 * 発売日は開館時間の9時から購入順の番号札を配布、販売は10時から。

☎ 電話予約 9:00～20:00
 * 発売日の翌日から受け付けます。受付開始時間までに完売した場合はご予約を承ることができません。

お支払い、お引取りはポポロ窓口で(現金のみ)

Net ネット予約(ポポロオンライン) メンテナンス時間を除き、いつでも予約可能
 お支払いはクレジットカード決済、コンビニ(ファミリーマート)決済、お引き取りはファミリーマート(famiポート)で
 * 発売日は10時からの受付です。* 事前にポポロオンラインで、利用登録をしていただく必要があります。
 * ポポロクラブ会員以外の方は一般発売からのご予約・ご購入となります。

その他 **☎** 啓文社新浜店 …… 0848-24-1077 **📄** ローソンチケット <https://l-tike.com/>
 啓文社コア福山西店 084-930-0901 **🎫** チケットぴあ …… <https://t.pia.jp/>
🎵 スガナミ楽器本店 084-923-6150 **Ⓜ** イープラス …… <https://eplus.jp/>
📰 中国新聞販売所(取り寄せ) **📍** 広島交響楽団事務局 082-532-3080

シャトルバス・駐車場のご案内

🚌 **P** 駐車場事前精算

※ 公演詳細ページに **P** マークの記載があるものは、隣接する宮浦公園多目的広場を臨時無料駐車場として利用できます。各公演により駐車可能時間が異なります。また駐車可能台数には限りがありますのでご了承ください。

※ 公演詳細ページに **🚌** マークの記載があるものは、終演後三原駅までの無料シャトルバスを運行します。どうぞご利用ください。

ポポロ駐車場退出時の混雑軽減の為、駐車料金の事前精算を開始します。
📄 駐車場事前精算 マークがある公演時には、駐車料金の事前精算を行います。駐車券を精算受付にお持ちください。

ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション2021

2021年11月5日(金)～2022年1月10日(月・祝) ホワイエ中庭、芝生広場
 点灯時間 17:00～21:30 ※設備点検の特別休館日(12/15)と12/29～1/3(年末年始休館日)は除く



シャボン玉
 各5分間

17:30、18:00
 18:30、19:00
 19:30、20:00
 20:30、21:00

ワークショップ リボンツリー

ご自身が制作したりボンツリーを、ポポロのイルミネーションで飾ってみませんか？

開催日時 10月24日(日)
 ①10:30～12:00
 ②13:30～15:00

会場 リハーサル室

講師 脇 まどか(学芸員)

募集人数 各回10名
 *未就学児は保護者
 同伴をお願いします。

材料費 1,500円

持参物 裁ちばさみ

申込開始 9月22日(水)9:00～
 WEB申込(先着順、定員に達し次第締め切り)



申込み
 フォーム



①10:30～ ②13:30～

フォト・シューティング@ホワイエ 普段は入ることのできない
 ホワイエ・中庭で写真撮影はいかが？

12月1日(水)～5日(日) 5日間、1日1組(10名まで)の限定企画

*開催期間中、先着10組で17時30分に抽選。
 *当選者が中庭に入ることができる時間は10分間です。
 *オブジェや、ライトに注意して撮影してください。※詳しくはポポロホームページをご覧ください。(10月中旬公開)

ポポロ公式Instagram ハッシュタグキャンペーン「#ポポロ冬フォト2021」

イルミネーション期間中にポポロで撮影した写真を、ポポロ公式Instagramに投稿してください。応募作品の中から選出された5名様に地元産の素材にこだわった「お菓子工房godot(ゴドー)」菓子詰め合わせをプレゼントします。

*投稿の決まりなど詳細はポポロホームページをご覧ください。(10月中旬公開)
 *このキャンペーンは三原市芸術文化センターが企画・運営するもので、Instagramが後援、支持するものではありません。

応募期間 2021年11月5日～12月28日

応募方法

- 1 三原市芸術文化センター公式アカウント (@popolo_mihara) をフォロー
- 2 投稿する写真にポポロ公式アカウントをタグ付け
- 3 「#ポポロ冬フォト2021イルミネーション」を付けて写真を投稿

ポポロ館長
 片山杜秀の
 「響・魅・真・心」
 日本舞踊の幻想



日本の伝統舞踊と西洋のクラシック・バレエ。もちろん違うところがたくさんあります。たとえば、クラシック・バレエだと、足の基本は爪先立ち。床につく足の面積を最小にする。そしてさかんにジャンプする。しかも、踊り手は男性も女性も、足を腿から足首までしっかり丸見えにする恰好が基本でしょう。細くて真つすな足が格好いいということにもなる。まるで誰かが上から糸で操っているスラリとした人形のように、人天の神さまのものに舞い上がって行く天使のように、人間の身体を見せない。クラシック・バレエの根本でしょう。

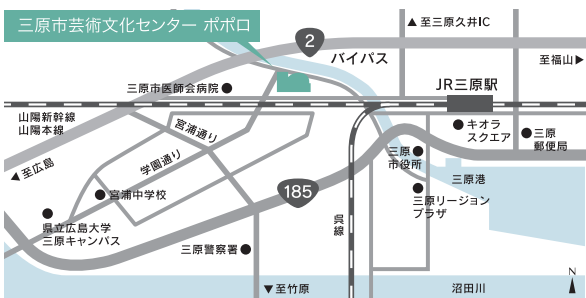
ところが日本舞踊はかなり逆です。足の基本は能でも歌舞伎でもすり足でしょう。床につく足の面積を最大にし、かかとを床にしつかり密着させながら、爪先を上げて、床をこするように動いてゆく。あまり跳ねたり飛んだりもしません。おまけに男性も女性も着物や袴で足を隠すのが原則でしょう。着物越し、袴越しに、踊り手の足がどれだけ地についているか、強い重力を感じさせるかが、日本舞踊のポイントなのです。

どうしてこんなに違うのか。地の上を弾む遊牧の文化と、大地を踏みしめる農耕の文化との差かもしれません。けれど、疫病禍の時代で心が弱るせいかもしれません。ここで私は、『万葉集』の巻五に載る、山上憶良の作とも言われる長歌の一節をついつい思い出してしまいます。

「立ち踊り 足すり叫び 伏し仰ぎ 胸打ち嘆き 手に持てる 吾が児飛ばしつ」

まるで日本舞踊の基本であるすり足の起源を説明しているかのような歌です。幼子を亡くしたばかりの父親が、その魂を天に飛ばしたくないと願って、亡骸を抱えながら、必死に重心を低くして踊るのだけれど、やっぱり飛んで行ってしまおう。哀しい歌ではありませんか。

私は妄想します。キリスト教文化に育てられた、自らを昇天させたい無重力な踊りが、クラシック・バレエであり、地震や大水や疫病に繰り返し見舞われて過酷な目に遭い続け、それでも大切なものを昇天させたくないと必死に踏ん張る踊りが、重力的な日本舞踊なのだ。



一般財団法人 みはら文化芸術財団

〒723-0051 広島県三原市宮浦二丁目1番1号
 E-mail: info@mihara-caf.jp
 https://mihara-caf.jp/
 開館時間 9:00～22:00 受付時間 9:00～20:00

TEL.0848-81-0886 FAX.0848-81-2155

アクセス
 三原駅より徒歩約30分
 三原駅より4番バス乗場「田野浦線」で約5分「芸術文化センターポポロ・医師会病院入口」下車すぐ
 広島空港よりお車で約35分
 山陽自動車道本郷ICよりお車で約30分、福山西ICよりお車で約30分